

情報発信UP開始トレーニング

担当：RCC 事業本部 空閑睦子（講師）/山田美都雄

西原町役場 職員研修

2017年1月26日（木）
13:00～17:00 於：西原町役場



研修の概要

広報誌を中心とした情報発信について事前アンケートで把握した悩みや問題に対し、「オーダーメイド型研修/セミナー」を西原町役場で実施しました。

参加者は、総務部総務課広報担当が主に広報誌の制作時に原稿依頼を行っている、多様な部署の職員から選ばれた12名。事前アンケートから、①戦略を立てる、②思考力を鍛える、③文章力を磨く、という3つのポイントが浮かび上がり、それぞれの能力を、ワークを中心に複合的に鍛える研修としました。



第1部 戦略を立てる

第1部の学びの目的

- ①自治体の情報発信に求められていることへの理解。
- ②情報量の増加に伴う人々の行動プロセスの変化への認識。
- ③ニーズやターゲットを探る方法と受け手の関心を高める方法の理解。「こんな方法があるんだ」ということをわかればOK。

第2部 思考力を鍛える

第2部の学びの目的

2つの「頭の体操」により、思考力を鍛え情報発信力を養うことが目的。
自宅でも一人でもできる「頭の体操」を選んでいきます。

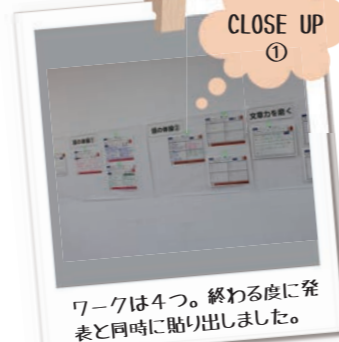
第3部 文章力を磨く

第3部の学びの目的

情報発信における技術の1つとして「伝わる文章の書き方」の基本を身につける。



「自治体の情報発信に求められていること」について自由に意見を出してもらいました。



「2つの頭の体操」では、1つ目のワークで問題意識を高めること、2つ目のワークで自分の考え方を客観的に振り返ることをしてもらいました。



実際に文章を書いてもらいました。手書きのため部屋の中は鉛筆の音だけが響き渡っていました。

最後はみんなで目標設定

鍛えないと衰えてしまう「情報発信筋力」を研修だけでとどめないために、最後に目標設定シートに第2部の頭の体操と第3部の文章力を磨くための練習を1カ月間に何回するか自分自身で目標設定して頂きました。



目標設定シートを掲げて記念撮影



CLOSE UP ③

研修後は参加者におきさしの挨拶が……。



参加者の感想を一部紹介します。

文章力向上の手立てが、わかりやすく示されたおかげで今後役に立つきっかけを多くもらえたように思います。継続していけるよう心掛けていきます。

実際に広報掲載予定の記事が控えているので、そこに活用したい。

戦略を練る時の具体的な考え方があったり、どの目線で考えるのかが分かりやすいのかというのが学べて良かったです。

とっても楽しく、色々なことを身につけることができた研修でした。

なんとなく行っていたことが、プロの方から理論と実践を通して学ぶことができた。

学びやすかった。添削までして頂けるのでとてもいい経験です。

「人に伝える文章を書く」ことを久しぶりに意識した。上達させたいと思った。



研修前には、ご挨拶を頂きました。

西原町役場総務部総務課 課長 與那嶺 剛 様

琉球大学 RCC 事業本部 事業本部長/教授 遠藤 光男

